

2016年
8月4日(木)
15137号

KAIJI PRESS 海事プレス

NVOCC CLUB、情報システムを無料紹介

■ 会員対象、クラウド型で月額 3.5 万円

中小NVOCCの事業支援を行うNPO法人、外航利用運送事業者倶楽部(東京都港区、鶴沢敬一理事長、NVOCC CLUB)は、会員企業を対象にNVO業務システムの無料紹介サービスを始める計画だ。物流情報システムのクラウド・サービスで実績のあるエクサス(神戸市中央区、鶴田純社長)が同CLUBの会員用にクラウド型システムを構築。月額の基本料金は3万5000円からとし、中小事業者でも安価で業務を効率化できるようにする。

エクサスはNVOや海貨業者、船社・代理店向けにクラウド・サービスを提供している。そのうち、中小企業向けに機能を絞った海貨業務用システムにNVO業務の機能を付加し、NVOCC CLUBの要望に合わせてカスタマイズ。「NVOCC CLUB Edition」として開発しており、今月中旬をめどに作業を終える予定。試験運用を行った上で9月ごろに提供を始める計画だ。

同システムの標準機能は①輸出業務=見積もり、ブッキング情報登録、ハウスB/L管理、B/L作成②輸入業務=見積もり、海外パートナーからのS/A(B/L)

情報登録、A/N、D/O作成、L/Gステータス管理③共通業務=請求・支払い情報管理、請求書発行、国土交通省報告など実績データ、帳票作成など。

鶴沢理事長はこのNVOCC CLUB Editionについて「非常に使い勝手が良く、わかりやすいシステム。新人でもシステムを使うことで業務を覚えられるようになっている」と評価する。システムに蓄積された情報をさまざまなかたちに展開し、活用できるようにも設計されているという。

クラウド型で導入が容易なのもメリットの1つ。パッケージソフトと違ってトラブル時の対処も早く、バージョンアップに多額の費用がかかることもない。拡張性が高いので利用者の意見を反映し、改善していくことも可能だ。

月額利用料は同CLUB会員の限定価格となっており、ID5件、輸出入B/L200件まで利用できる。エクサスは年内は初期料金を無料にするキャンペーンを実施する予定。同CLUBが行うのは紹介のみで、会員企業は直接エクサスと契約するかたちになる。

同CLUBは昨年9月に設立。外航

海運第一種利用運送事業者や取次業者などを対象に、国際輸送に関する知識の普及活動、B/Lフォームや海上保険付きB/Lの提供などを行っている。会員数は24社。

国内物流から国際分野に参入する企業に加え、最近では通関業の規制緩和を控え、NVO事業に取り組む通関業者も増えている。ただ、中小事業者では情報収集やリスク管理に十分な経営資源をさけず、トラブルに巻き込まれることも懸念されるという。

鶴沢理事長は外資大手保険会社の出身で、海上貨物保険に長く携わった経験を持つ。国際輸送のリスクを目の当たりにしてきたことから、とりわけリスク管理の提案に力を入れている。NVOCC CLUB Editionの構築に当たっても、既存システムにはないL/Gの一元管理機能を加えるようエクサスに要望した。

同CLUBは行政書士や会計事務所無料紹介、B/Lに関する解説書の発行なども行っている。今後も会員のサポートを充実させ、健全な輸送の確保と会員の事業拡大を後押ししたい考えだ。